

和地ひとみレポート No.188

「東大和市 特色ある公園整備基本方針（素案）」に対するパブリックコメントを実施 どんな公園が欲しいですか？

■特色のある公園整備基本方針の目的は

…このたび市は『東大和市 特色のある公園整備基本方針』の策定を進めるにあたり、その素案を公表（市のホームページ、市役所3階の環境部環境課で文書閲覧可）。パブリックコメントを実施することになりました。（意見の提出期間は2月8日～3月8日）。

…現在、東大和市には100ヶ所を超える公園、緑地、こども広場が整備されていますが、昭和50年代などに整備された公園では、施設の老朽化や緑の消失などの公園の機能不全が生じています。そのため施設の更新や公園機能の再整備を計画するにあたり、それぞれの公園に個性を持たせ、地域のシンボルやコミュニティ形成の場として整備し、地域の活性化の拠点とすることを目的として『特色ある公園整備基本方針』を市は策定することにしました。

…この『特色ある公園整備基本方針』は平成25年3月に策定された『東大和市総合計画』の中の「まちづくり」の視点を引用し、まちの拠点とネットワークの考え方を拡張。また、平成11年10月に策定された『東大和市 緑の基本計画』の基本方針の中の「緑の拠点とネットワークを作る」という点との整合性を取りながら「既存公園の個性化による地域交流の拠点とネットワークづくり」を実現させるための基本方針として策定されるとのことです。

『緑の基本計画』に示されている

『緑の拠点とネットワーク』

緑の拠点やその他の様々な資源を、既存の緑道や自転車道、街路樹の整備された歩道でつなぎ、駅や市役所等の公共の公益施設、通学路などに配慮した効果的なネットワークを形成していきます。また、市街地から狭山丘陵が、狭山丘陵から市街地が見下ろせる視覚的な繋がりや、生き物の生息地や移動路としての生態的な連続性も意識しながら、緑のネットワークを形成していきます。

■市民ニーズは

…『緑の基本計画』の中では公園緑地を「市民の憩いの場、スポーツ・レクリエーションの場であるとともに、災害時の避難場所や環境保全等、多様な機能を持つ都市施設」としています。一方でその課題については「一部の地域は公園が不足しており、大きな公園と小さな公園の適切な配置が必要という意見がある。また、公園の樹木の管理や防犯の問題、さらに多目的に利用でき、安全・安心な公園などの要望もある。市全体のバランスのとれた公園配置と、地域の特性と市民ニーズを踏まえた公園の整備・管理を進める必要がある」としています。



…平成27年7月に実施された市民意識調査では

「近所の公園で不満に思うことはなんですか」という質問がありました。

その回答のうち、整備に関わる主な意見は以下のとおりでした。

- 「遊具が少ない」「遊具が老朽化している」「暗い、狭い」
- 「トイレがない、トイレが汚い、トイレが使いにくい」
- 「花が少ない」「安全な砂場がない」
- 「ドッグランを設置して欲しい」
- 「健康遊具を増やしてほしい」「キャッチボールなどができない」
- 「野球、サッカーが禁止されている」
- 「草や木のせいで、公園内の様子が分かりづらく、防犯面で不安」
- 「高齢者がのんびりできる環境がほしい」
- 「大人も立ち寄りやすく、休息しやすい環境が必要」

…また、この意識調査に回答した40.5%の方が「近所に公園がない場合、どのような公園が欲しいか」という問いに対し「未就学児が安全に遊べる公園」と回答しています。

■特色のある公園の整備により

…東大和市は市の北部に多摩湖、狭山緑地などもある緑豊かなまちです。この環境を活かし、さらには市の様々なところに、市民に親しまれる公園が配されれば、まちの景観も、雰囲気も今以上に良くなります。自宅のそばに憩える場所があることは、市民にとっては「住んで良かった」「豊かさを感じるまち」となります。

…今後、市は地域交流の拠点として必要な基本的条件を設定して「拠点となる公園」を選び、この中から「特色のある公園整備」の対象となる公園を選定し整備を進める計画です。また、来年度はワークショップを開催するとともに、2つの公園で特色ある公園への整備を進めていくことも市は計画しています。

（整備内容などは裏面を参照下さい）

…この「特色ある公園の整備」を進めると同時に、整備後の維持管理計画も合わせて作成することも重要だと思います。そのひとつの方法としての市民協働を具体的に推し進めることも市には取り組んでいただきたいと思っています。そうすることで真の意味での「地域のコミュニティの拠点」としての公園が実現すると思います。

～今回策定された『特色ある公園整備基本方針(素案)』より～

【特色ある公園の整備内容】

特色のある公園は、緑の拠点であるとともに、地域交流と市内観光の拠点として、以下に示す整備を行う。

(1)テーマ設定

公園を特色付け、地域交流の拠点としてふさわしいテーマを設定する。特色のある公園のテーマは「主要な拠点となる公園」のテーマと「補助的な公園」のテーマに分け、緑の基本計画に挙げられた項目に加えて、市民ニーズに合わせたテーマおよび「子ども・子育て支援」に向けたテーマを検討する。

(2)まちの拠点づくり

特色のある公園のうち「主要な拠点となる公園」では、安全・安心で居心地の良い公園を目指して、美しい植栽、人の集まる広場、利用しやすく清潔なトイレ、居心地の良い休憩施設を整備する。また、上記の拠点としてネットワークを構成する施設とわかりやすい経路を示す『ウォーキングマップ』を作成する。

(3)まちの風景づくり

特色のある公園は、まちの風景を構成する重要な要素となる。テーマの施設はまちのシンボルとして、接道部の施設や植栽はまちを印象付ける風景となるように整備を行う。安全上必須の場合を除き、可能な限りフェンスなどは撤去する。また、過密になった樹木の間伐や裸地の解消等を行う。

(4)誰にでも使いやすい空間づくり

特色のある公園の出入り口は、安全・安心で、公園をアピールする場所のため、出入口辺りの構成(安全性と視認性、ユニバーサルデザイン=すべての人が使いやすく設計されたもの、設置位置等)をチェックし、再整備を行う。また、公園をアピールするための公園名板も合わせて整備する。

(5)防災への対応

特色のある公園のうち「主要な拠点となる公園」では、防災訓練のできる規模の広場や、かまどベンチ等の防災機能を有した施設設備を設置して防災への対応を行う。

(6)近隣施設との連携

特色のある公園は、整備のテーマごとに隣接施設との連携を考慮する。近隣施設や隣接施設との関係をチェックし、連携する手法や整備を検討する。

(7)親しまれる名前

特色のある公園には公式な公園名とは別に、身近に親しまれる「愛称」が必要なので、愛称の付けやすい施設整備を行い、公園名板に併記する。一般的に見られる公園の愛称は、目立つ動物遊具やモニュメントなどによるもの(例:かえる公園、龍の公園等)、目立つ遊具や施設の色(例:きいろ公園、みどり公園等)、遊具等の形態によるもの(例:ぐるぐる公園、まる公園等)などがある。

(8)市民・企業・行政の協働

特色のある公園は、市民・企業・行政の協働のまちづくりの場とする。テーマの中には、市民による花づくりが楽しめる公園や、市民プレーリーダーが遊びを手助けする冒険遊びのできる公園などを盛り込む。また、子どもたちの見守りや、まちの風景をつくる場としての公園の維持管理への参加を働きかける。

【特色ある公園のテーマ設定と整備対象】

■「主要な拠点となる公園」と「補助的な公園」は①緑道、歩道、河川に近くアプローチしやすい位置 ②人口分布に応じた適性配置により選定。

■整備対象となる公園は①平成17年以前に整備された公園 ②主要な拠点となる公園は1,000㎡以上の敷地面積とするが、地域の人口分布や年齢別人口構成などの条件により、整備対象条件を緩和して選定することも考慮する。

■特色のある公園のテーマは、上位にある計画内容および市民ニーズから設定。

【主要な拠点となる公園のテーマ】『展望台のある公園』『音楽堂のある公園』『スポーツのできる公園』『魅力的な遊具のある公園』『水遊びのできる公園』

【補助的な公園のテーマ】『原っぱの公園』『花づくりが楽しめる公園』『ユニバーサルデザインの公園』『カラフルな遊具がある公園』『冒険遊びのできる公園』『健康遊具のある公園』『ザリガニ釣りができる自然公園』『防災機能がある公園』『味覚狩りができる公園』『蝶が舞う公園』



東大和市 市議会議員
和地 ひとみ

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート。駅前配布するレポートは毎回、最新号です。
「私たちの身近にある市政、市議会。伝えることがスタートだと思います。」

■ 連絡先 和地 ひとみ事務所 HP : <http://www.wachi1103.jp>
✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp 【電話・FAX】 042-516-8546
〒207-0005 東大和市高木3-274-2-102